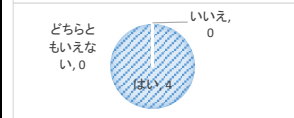
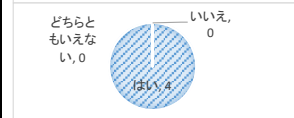
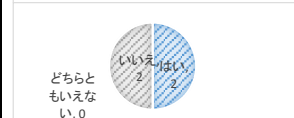
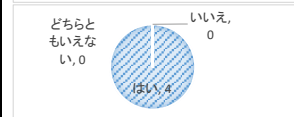
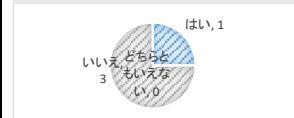
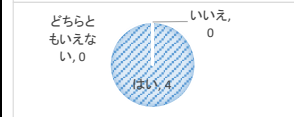
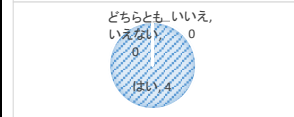
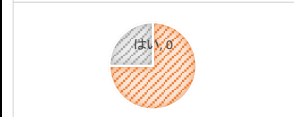
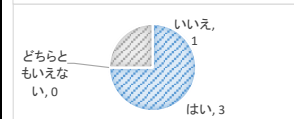
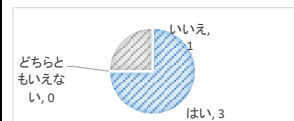


2023年度 放課後等デイサービス事業者自己評価(プライマリーclub ゆりの樹)

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制整備 | (1) 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 3 | 0 | 1 | 規定は満たしているが、高学年が多く身体も大きい児童が多いので、10人集まると体育(特にサーキット)の時など、とても狭く感じる。そもそものスペースが狭いので、ホールには物をあまり置かないようにしています。定員にあわせた利用人数を遵守している。 |
| | (2) 職員の配置数は適切であるか | 3 | 0 | 1 | 人数が少ないので、立つ位置をばらけさせたり分担している配置数が下回ることがないように適切な人数を配置している。基準は満たしているが、送迎など余裕はあまりないと感じる |
| | (3) 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 0 | 3 | 1 | 動線を広くするように机の位置は随時調整している 必要時、設備を整える準備はしてある。 現在配慮が特に必要な児童はいないが、対応の用意はしてある 車椅子で利用できる段差にはなっていないが、児童が問題なく利用できる高さになっている。 |
| 業務改善 | (4) 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 4 | 0 | 0 | 研修等を行っている 朝礼、終礼、担当者会議に広く職員が参加しており、業務や支援の改善を話しあってPDCAに基づき改善を続けている。 朝礼・終礼、その他会議などで共有が行われている |
| | (5) 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 4 | 0 | 0 | 保護者の意見を参考に改善につとめている 毎年アンケートを行い、アンケート結果も目標設定や振り返りに活用している。 スタッフで共有し、改善できるものについて行っている アンケートを毎年実施して公表している |
| | (6) この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 4 | 0 | 0 | 保護者アンケートの結果とともにホームページで公開している。 |
| | (7) 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 1 | 0 | 3 | 第三者による外部評価は行っていない 第三者評価は入れていないが顧問弁護士と契約している |
| | (8) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 4 | 0 | 0 | 必ず月1回放デイ研修を行なっている 毎月社内研修を行っている。 毎月ガイドラインに沿って決められた項目について行っている |
| 適切な 支援の | (9) アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | 0 | 0 | 送迎時等を活用し保護者と話をしている 事業所のミーティングや担当者会議を行いニーズや課題の分析を行っている。 保護者との送迎時に情報の共有や面談を行っている。また、6ヶ月に1度以上担当者会議で共有を行っている。 |
| | (10) 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 2 | 0 | 2 | WISCの検査は行っていない 現在WISC等は利用できていないが、社内で統一したアセスメント表で行っている。 共通のアセスメントシートを用いている |
| | (11) 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | 0 | 0 | 話し合っ決めて 分野ごとのグループで立案、改善を行っている。 各カリキュラムの担当者が立案・共有し、スタッフ間で話し合い決めて |
| | (12) 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 4 | 0 | 0 | 毎週変わるようにスケジュールが組まれている 活動の内容や課題を変更し変化があるよう努めている。 アレンジ案の共有を行い実践している |
| | (13) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 4 | 0 | 0 | 祝日はイベントを行うなどしている それぞれに応じてカリキュラムの変更を行い、利用できる時間を最大限活用できるようにしている。 季節にあわせた創作活動やイベントを実施している |
| | (14) 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | 0 | 0 | 作成している 個別に行う活動と集団的な活動の両方が行われるようカリキュラムを設定している。 カリキュラム内で個別活動、集団活動を組み合わせ実施している |



| | | | | | | | | |
|----|--------------|---|--|---|---|---|--|--|
| 提供 | (15) | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | 0 | 0 | 朝礼時に共有を含め話している 情報共有を始業時に必ず行い、カリキュラムについても児童の特性にあわせた配慮について共有と確認を行っている。 朝礼で情報の共有を行っている 朝礼を毎日実施している | | |
| | (16) | 支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | 0 | 0 | 共有内容は分かりやすく簡潔に話している 終礼時に必ず支援についてや児童の様子についてふりかえり共有している。 終礼で共有事項について検討を行っている 終礼を毎日実施している | | |
| | (17) | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | 0 | 0 | 誰が見ても分かりやすい記録を心がけている 支援の方法や結果について記録し、また問題行動などが起きた場合、その前後にどのようなことがあったのかも記録、検証、改善を行っている。 連絡帳を用いて、記録を残している | | |
| | (18) | 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | 0 | 0 | 必ず6か月以内にモニタリングを行い、短期目標や長期目標の見直しや変更の必要性について判断をおこなっている。 6ヶ月に1回以上の頻度で会議を行い決めている | | |
| | (19) | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | 4 | 0 | 0 | 運動、SST、脳機能改善等の3つのカリキュラムを組み合わせて行っている。 | | |
| | 関係機関や保護者との連携 | (20) | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 4 | 0 | 0 | 児童発達管理責任者が参加している 必ず対象児童に接する機会が多いものが参画している 児発管や普段児童と関わる機会が多い指導員などが参加している | |
| | | (21) | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 4 | 0 | 0 | 学校・保護者と連携をとり漏れのないように適宜行っている 学校送迎時、申し送りなど引継ぎを行い、学校生活の様子等共通理解を図っている。また、必要時電話連絡や訪問など行い連携を図っている。 送迎時に情報を共有している | |
| | | (22) | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 1 | 1 | 2 | 現在は直接的な医療ケアが必要な児童はいないが、投薬情報や緊急時の主治医への連絡について保護者と話し合っている。 現在医療的ケアが必要な児童はいないが、対応や必要事項については契約時に保護者と確認している。 医療的ケア児童はいない | |
| | | (23) | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 2 | 1 | 1 | 就学前の児童は利用していない 感染症の流行もあり、現在では書面や電話でのやり取りが多いが情報共有できるよう努めている。 保護者から共有を受けている | |
| | | (24) | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 3 | 1 | 0 | 移行する場合は情報の提供を行っている 障害者支援課や相談支援事業者等、関係機関との連携を行い、情報提供も行っている。 該当児童がほとんどいないが、提供の用意はある | |
| | | (25) | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 4 | 0 | 0 | 感染症による自粛期間中は行えていなかったがオンライン研修の実施をおこなっていた。また、見学などの再開を考えている。 県の研修などにも参加している | |
| | | (26) | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 0 | 1 | 3 | コロナ禍だった為なかった。最近緩和傾向にあるので企画していきたい 感染症の自粛期間により控えていたが、外部への見学などを含め今後は交流の場を増やして生きたい。 多くはないが、読み聞かせの教室に参加することもある | |
| | | (27) | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか | 3 | 1 | 0 | 八千代市では、自立支援協議会の参加は有識者のみのため参加できていない。八千代市市内の放課後等デイサービスの定期的な会合に参加している。 | |
| | | (28) | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | 0 | 0 | 送迎時にお家で様子やプライマリーでの様子を共有している 送迎時や電話などを含め、普段から状況や課題、本人からいえない困りごとなどについて伝え合い、共通理解を図っている。 送迎時や、面談、特に必要な場合は電話連絡等で共有を行っている | |
| | | (29) | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 3 | 0 | 1 | 保護者からの相談などに対し、対応策やアドバイスをしている。面談などをとおしてさまざまな工夫や職員で行っている声かけの工夫などを伝え支援をしている。集団でのペアレントトレーニングなどは感染症の流行後まだ実施できていない。 必要な場合は相談や助言を行っている | |
| | | (30) | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | 0 | 0 | 契約時に書面を提示し、必要事項等について説明を行っている。 契約時に必ず丁寧に説明をおこなっている。また変更等あった場合必ず書面と言葉での両方で説明をしている。 契約時に書面を提示した上で説明している | |

| | | | | | | | |
|------------|------|---|---|---|---|--|--|
| 保護者への説明責任等 | (31) | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | 0 | 0 | 面談の機会を設け、話しをしている。 その場で答えられないことがあっても、持ち帰り職員で相談、情報収集を行い助言や支援をおこなっている。 送迎時・面談時、その他電話連絡時に行っている | |
| | (32) | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 0 | 2 | 2 | コロナ禍で行えなかったため、今後行っていきたい 以前は行っていたが、感染症の流行中の自粛後、まだ行えていない。 現在行えていないが、行う用意はある コロナ禍後はない | |
| | (33) | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | 0 | 0 | 窓口を設置し、対応している 苦情について担当をきめ、迅速かつ適切に対応できるよう準備している。 フローチャートによって対応を整備すると共に、内容の共有と記録を行っている | |
| | (34) | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | 1 | 1 | SNSで発信している 行事や活動ごとに情報提供のペーパーを作り発信している。 Web連絡帳やInstagramを用いて発信している | |
| | (35) | 個人情報に十分注意しているか | 4 | 0 | 0 | 鍵付きキャビネットを使用し注意している 持ち出し禁止や鍵のかかる棚への保管など徹底している。 鍵付きキャビネットやシュレッダーを用いている。また、情報の取り扱いについては毎年研修を実施している。 | |
| | (36) | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | 0 | 0 | カードや代筆などを行い、情報伝達に齟齬が生じないように努めている。 必要に応じて視覚的な支援を行っている | |
| | (37) | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 0 | 1 | 3 | コロナ禍で行えなかったため、今後行っていきたい 以前は行っていたが、感染症流行中の自粛以後、実施できていない。 招待しての活動は行えていない コロナ禍後はない | |
| 非常時の対応 | (38) | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 4 | 0 | 0 | 周知している 研修を通じて職員へ徹底を行っている。保護者に対しては書面を含めた説明を行っている。 それぞれ策定、周知を行っている | |
| | (39) | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 4 | 0 | 0 | 火災、地震を想定した避難訓練を行っている 年2回以上、避難訓練を実施している | |
| | (40) | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 4 | 0 | 0 | 虐待防止委員会を設置し、管理者が県の研修に参加している。その伝達研修も毎年全員を対象に行っている。虐待防止委員会を設置し、研修も行っている | |
| | (41) | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 4 | 0 | 0 | 記載している 毎年、身体拘束についての研修を行い、保護者への説明も行っている。 記載の用意がある | |
| | (42) | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 3 | 0 | 1 | こちらから食事の提供は行っていない。 事前に保護者からの聞き取りや共有事項の確認をしている。医師からの指示書がある場合はそれに沿って対応している。食物アレルギーがある子はいない 契約時にアレルギーについて確認をとり、調理などを行事で行う場合には再度必ず確認をしている。事前に保護者に連絡を取り、共有事項の対応 | |
| | (43) | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | 0 | 0 | 研修等を活用し共有している 社内全体で作成し、共有も行っている。 研修の実施、また各営業所で作成されたものを共有している | |


2023年度 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価（プライマリーclubやちよ）

| | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など | |
|---------|---|----|-----------|-----|---|--|
| 環境・体制整備 | (1) 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 9 | 2 | 0 | 多機能型として、設備基準を満たしており適切である。 | |
| | (2) 職員の配置数は適切であるか | 9 | 1 | 1 | 人員基準を満たしており適切である。児童数にあわせて職員が配置されている。 | |
| | (3) 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 5 | 4 | 2 | 玄関とトイレに多少の段差があるが、声掛けをし注意を促している為、利用児童に対して特に問題なく適切である。児発などは台などがあるが、放デイの児童の椅子は人によって大きすぎることもあると思う 玄関に段差などがあるが、車椅子の児童等はいないので、現在は問題なし。必要最低限の柵等ではありますが、児童利用に目の高さにも柵の角があり保護など気を付けたい。 | |
| 業務改善 | (4) 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 10 | 1 | 0 | 朝礼時に業務開始に向け、段取りや配慮すべき点など共有し、終礼時に振り返りを行い、改善への取り組みを話し合っている。時短勤務スタッフとの連携難しいまた電子媒体での連携を推し進めていきたい。研修でPDCAサイクルについて学び、業務において活用している。 | |
| | (5) 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 9 | 2 | 0 | 年に1回アンケートを実施し、スタッフ間で保護者の意向等共有し、業務の改善に繋げている。意見があった場合には受け入れ、提案改善できる範囲で行っていると思う。保護者に文書を配布し、アンケートを行って、保護者の意向等確認して改善に努めている。 | |
| | (6) この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 9 | 0 | 2 | 保護者アンケートと職員による事業者自己評価を実施し、当社ホームページにて公表している。 | |
| | (7) 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 2 | 5 | 第三者による外部評価は行っていない。第三者委員を設けてもいいと思う | |
| | (8) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 11 | 0 | 0 | 研修の年間計画を基に毎月、児童発達支援・放課後等デイサービスの事業所合同で研修を実施している。（感染予防の為オンラインで実施している） | |
| | (9) アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 10 | 1 | 0 | 定期的にモニタリングを含めアセスメントを行い、個別にケア会議を開催し、課題の抽出分析をし、計画目標や支援内容を作成している。なるべく聞いてはいるが、意向に沿っているか、児童の発達段階を鑑みた上での提案ができていくかは難しい。 職員に常に周知して児童に対する意識を高めている | |
| | (10) 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 10 | 1 | 0 | ソフトを利用し、標準化されたアセスメントツールを使用している。 | |
| | (11) 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 10 | 1 | 0 | 療育のカリキュラム、創作活動、イベント企画など役割等を決め、立案や改善などチームで行っている。児発も放課後等デイサービスも各チームで連携とっていると思う。職員間で話し合っって昨年のカリキュラムの見直しを行い、新しいカリキュラムを複数立案した。常に仲間との共同作業にて計画できに行っていると思います。 | |
| 適切な支援の | (12) 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 8 | 3 | 0 | 活動プログラムが固定化しないように児童に合わせて、アレンジや変化を取り入れるなど工夫している。季節ごとカリキュラムを変え、さらに同じ季節の中でも児童が飽きないよう複数のカリキュラムやパターンを用意するなど工夫している。またその日の利用児童の特性によっても、カリキュラムのやり方などを変えて実施している。児童のレベルにあわせて声掛け等工夫している個々の意見があったり常に児童が楽しく取り組む事ができるか話あっていると思います。新しいカリキュラムの考案や、バリエーションを増やしている。 | |
| | (13) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 8 | 3 | 0 | 児童発達支援では、土曜日は利用児童が多いので、カリキュラムの内容を大人数向けに変えて実施している。 児童の日々のスケジュール等、学校からの便りで計画したりとつさの変更にと対応してと思っています。 | |
| | (14) 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 9 | 2 | 0 | 個別活動と集団活動を組み合わせ、個々の特性に応じて計画目標や支援内容を設定し、作成している。時折集団イベントなど開催しているカリキュラムを行う際、個別内容と集団とでは個人を把握して取り組める様、日々の変化に注視しています。 | |

| | | | | | | | |
|--------------|-----------------------------------|--|----|---|---------------------------|--|--|
| 提供 | (15) | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 10 | 1 | 0 | 朝礼時、送迎を含む支援内容や役割分担、注意や配慮すべき事項を職員間で共有し、確認している。毎朝の朝礼や、職員のグループラインなども活用し、支援の内容や役割分担を確認している。 職員間で話し、役割分担している。 支援開始前に、注意や配慮がする内容と役割分担を打合せしている。 | |
| | (16) | 支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 11 | 0 | 0 | 終礼時にその日の振り返りを行い、気づいた点など職員間で共有し記録している。また、今後の課題や注意すべき点、対応方法など改善に向けて取り組んでいる。支援終了後は、毎回終礼を行い、職員間で支援の振り返りをしている。職員間で話し、共有している。児童対応にあたった職員で振り返りながら終礼ノートを記入し、ファイリングする事で、他の職員も共有している。終礼でその日の支援を振り返り、気になる点は話し合い次回への対応を考え共有している。 | |
| | (17) | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 11 | 0 | 0 | 終礼時、サービス提供記録、ケア記録、業務日報等入力し、事実を客観的に記録するようにしている。終礼ノートやケア記録を活用し、支援の記録や検証をしている。 話しあった内容を終礼ノートに記載し、入力を行っている サービス提供記録ケア記録、業務日報を入力している。 | |
| | (18) | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 9 | 2 | 0 | 6か月以内に定期的にモニタリングを実施し、ケア会議にて課題を抽出、分析を行い、計画書の見直しの必要性を判断している。 | |
| | (19) | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | 9 | 2 | 0 | 主に体育・感育、徳育、知育の3つのカリキュラムを組み合わせ、総則に沿った活動と支援を行っている。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | (20) | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 8 | 3 | 0 | セルフプランが多く、参加を求められたことがない。セルフプランが多く、相談支援事業所の関わりが少ない状況だが、適した者が参画できている。なるべく現場にいる児童に接している人が面談に立ち会ってもらうようにしていく予定 | |
| | (21) | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 10 | 1 | 0 | 学校送迎時やトラブル発生時等の連絡を行っている。行事予定や下校時刻の確認等は保護者を介して確認している。直接、担任の先生よりお知らせ頂けることもある。学校予定表確認の上、保護者様にも電話にて確認。 | |
| | (22) | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 3 | 4 | 4 | 現在、医療的ケア児の利用はないが、受け入れる際は主治医の確認、服薬の有無の確認等、連携できる体制を整える。 | |
| | (23) | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 8 | 3 | 0 | ことばと発達相談室のケアワーカーや保育園、幼稚園での様子を情報共有し連携に努めている。 | |
| | (24) | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5 | 5 | 1 | 現在、卒業に該当する児童はいない。必要時は、支援内容等の情報共有を行う。 | |
| | (25) | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 5 | 1 | コロナの影響により、発達支援センターCASのzoom研修の参加やことばと発達の相談室や児童発達支援センターとの連携により助言を受けている。 | |
| | (26) | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 1 | 3 | 7 | コロナの影響により、外部との交流は行っていない。 | |
| | (27) | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか | 2 | 3 | 6 | 八千代市では、自立支援協議会の参加は有識者のみのため参加できていない。放課後等デイサービスの連絡協議会と、相談支援事業所の協議会には参加している。 | |
| | (28) | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 10 | 1 | 0 | サービス提供記録の閲覧や送迎時にその日の様子を保護者に伝え、共通理解している。必要時、電話や面談にて個別に相談対応を行っている。送迎時や、サービス提供記録にて、児童の様子や課題についてお伝えし、共通理解を得よう努めている。 送迎時、本日の児童の様子や日常の些細な事でも対話を常に試みる。 | |
| | (29) | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 7 | 4 | 0 | 個別面談等を通して、子どもの状況を共有し、保護者の理解や相談の支援を行っている。 | |
| (30) | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 9 | 2 | 0 | 契約時及び必要時に保護者に丁寧に説明を行っている。 | | |

| | | | | | | | |
|------------|------|---|----|---|---|---|--|
| 保護者への説明責任等 | (31) | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 9 | 2 | 0 | 定期的に面談を行い、家庭での様子を共有し、子育ての相談も含めて適切に必要な助言や支援を行っている。 | |
| | (32) | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 2 | 4 | 5 | 以前は茶話会や保護者参加型イベント開催等行っていたが、コロナの影響により、実施できず保護者同士の連携ができていない。 | |
| | (33) | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 11 | 0 | 0 | 苦情や相談の申し入れについては、職員同士連携を図り、迅速かつ適切に対応を行っている。所長対応時、即日職員に周知し保護者対応の報告をしています。苦情があった場合は、職員間で共有し、迅速に対応している。 | |
| | (34) | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | 1 | 2 | 次月利用予定表と共に感染対策、創作イベント活動のお知らせなど配布している。また、Instagramを利用して活動の内容や様子を発信している。定期的にInstagramでカリキュラムの内容や支援の様子を発信している。 | |
| | (35) | 個人情報に十分注意しているか | 11 | 0 | 0 | 契約時、個人情報の取り扱いの説明を行っている。また、SNSの写真利用に関しては保護者へ確認、不要になった送迎表はすぐにシュレッダー処分をするなど、取り扱いには十分注意している。複数人で確認する等し、情報漏洩がないように努めている。SNSへの写真利用について、保護者に確認している。不要になった書類はシュレッダーを使用して処分している。 | |
| | (36) | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 10 | 1 | 0 | わかりやすい文書配布や各児童の特性を配慮し、意見の疎通や必要時には個別に対応するなど配慮している。日々、児童の行動や対話（ジェスチャー）にて関わりを持つ事で保護者報告や対話パネルを作成して伝わりやすくなるよう工夫をしている。 | |
| | (37) | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 3 | 2 | 6 | コロナの影響により、講演会や地域イベントなど実施できていない。 | |
| 非常時の対応 | (38) | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 11 | 0 | 0 | 緊急時対応マニュアルや感染症対応マニュアル等策定し、定期的に研修を行っている。また、ルーム内には防災計画を掲示し、避難訓練を行う時には保護者に文書でお知らせしている。 | |
| | (39) | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 11 | 0 | 0 | 年間計画に沿って、年に2回避難訓練を行っている。年に2回、地震と火災を想定した避難訓練を行っている。地震、火事に備えて訓練を行っている。火災想定で実際の避難場所の確認や想定される注意事項を実際に確認できました。 | |
| | (40) | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 9 | 2 | 0 | 年間計画や県の伝達研修を実施し、職員の意識づけや適切な対応に努めている。 | |
| | (41) | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 11 | 0 | 0 | 他の児童に怪我を負わせる等やむを得ず身体拘束を行うか組織的に決定し、児童や保護者に事前に十分に説明し、了承を得た上で計画書に記載している。 | |
| | (42) | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか | 7 | 4 | 0 | 保護者に確認し、必要時主治医の指示書に基づき対応している。食品の提供はないが、アレルギーについては保護者より聞き取りしている | |
| | (43) | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 10 | 1 | 0 | ヒヤリハット事例集を作成し、当社部内事業所合同で共有を図っている。放課後等デイサービス研修で、ヒヤリハット事例検討会を実施している。研修を受ける事によりさらに日頃から意識的に先を意識した行動を試みています。 | |

2023年度 放課後等デイサービス自己評価（プライマリーclubやちよ中央）

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など | |
|------------------|---|---|----|---------------|---|---|--|
| 環境・ 体制整備 | (1) | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか | 6 | 0 | 0 | 適切な広さがあり、サーキットの道具配置に配慮し問題なく活動できる。ロッカーの増設を行ったため、定員超過にも対応できるようになった 定員10名の規定にそって適切なスペースである 児童一人一人が運動できるスペースを確保している。 設備基準を満たしている | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 6</p> <p>いいえ, 0</p> |
| | (2) | 職員の配置数は適切であるか | 6 | 0 | 0 | 人員基準にそって適切に配置している。職員室に入る時は他の指導員に声をかけている。 定員超過した場合は、超過分の児童指導員を配置している | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 6</p> <p>いいえ, 0</p> |
| | (3) | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 4 | 2 | 0 | トイレ、手洗い前にステップ配置の工夫している。水道のハンドルが遠くて届かない利用児童があるので台などで工夫している。出入口には段差がないようにしている。段差がある場所には踏み台を配置している 入口にはスロープ、トイレ前の段差には踏み台を設置し、声掛け支援も実施している | <p>どちらともいえない, 2</p>  <p>はい, 4</p> <p>いいえ, 0</p> |
| 業務改善 | (4) | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 5 | 1 | 0 | ダブルチェックを徹底しているので全体的にPDCAができています 朝礼、終礼時にスタッフで共有をおこない配慮や改善点への取り組みを行っている。朝礼で何をやるかの計画を共有して、改善への取り組みを行なっている。児童の個別課題については日頃から話ができている。業務改善について中々全員集まらない事も多い | <p>どちらともいえない, 1</p>  <p>はい, 5</p> <p>いいえ, 0</p> |
| | (5) | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | 1 | 0 | 12月に保護者アンケート配布。頂いた意見に対し返答、改善している 毎年12月に保護者アンケートを配布し、意見を収集、改善に取り組んでいる。年に1回保護者アンケート、自己評価を行いホームページにて公表している。送迎や面談時に保護者の意向を伺い、スタッフ全体で改善に向け取り組んでいる | <p>どちらともいえない, 1</p>  <p>はい, 5</p> <p>いいえ, 0</p> |
| | (6) | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 6 | 0 | 0 | ホームページで評価の確認ができるようになっている。 自己評価結果と保護者アンケートをホームページで公開している 自己評価結果と保護者アンケートをホームページで公開している。 年に1回保護者アンケート、自己評価を行いホームページにて公表している。 | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 6</p> <p>いいえ, 0</p> |
| | (7) | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 0 | 0 | 6 | 現在行っていないが、今後検討していく。 会社で顧問弁護士と契約を行っている。 | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 0</p> <p>いいえ, 6</p> |
| | (8) | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 6 | 0 | 0 | 研修計画に沿って月1回営業所合同で行い、全員で参加している。避難訓練・感染症訓練・救命救急講習などもマニュアルに沿って実施している。 | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 6</p> <p>いいえ, 0</p> |
| | (9) | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 6 | 0 | 0 | 保護者との面談の内容や指導員からの情報を共有しながらアセスメントを実施し、子供と保護者のニーズや課題にあつた放課後等デイサービス計画を作成している。期限を確認し、保護者と連携しながら日程を決めて計画的にアセスメント実施 | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 6</p> <p>いいえ, 0</p> |
| | (10) | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 6 | 0 | 0 | ソフトで共通のアセスメントシートがあり、それを使用している。 | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 6</p> <p>いいえ, 0</p> |
| | (11) | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 6 | 0 | 0 | 担当会議、朝礼などで話し合いプログラムを実施 カリキュラム担当より意見の提案あり。創作活動、イベント企画はチーム全体で考えている。営業所スタッフ一同で実施している カリキュラムごとに担当を決めプログラム作成、提案している。創作活動やイベント企画も行い、チームで活動プログラムを考えている | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 6</p> <p>いいえ, 0</p> |
| (12) | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 6 | 0 | 0 | 児童に合わせて、プリントを作成。德育では個別とグループなどやり方を工夫 定型の活動はあるがその日の利用児童によってアレンジを加えることがある。 德育などにアレンジをいれ実施している 児童のメンバーによって、アレンジをしている。 年間プログラムを作成している | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 6</p> <p>いいえ, 0</p> | |
| (13) | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 6 | 0 | 0 | 時間割（カリキュラム）が決まられている。休日は時間割を変更しイベント実施も行っている。長期休暇などで伸ばせることを話し合い共有している それぞれ、児童によって体調の変化などがあるので、その点も考慮して、行なっている。カリキュラムを児童に合わせて対応している。学校休業日などは休日用の時間割を決めて取り組んでいる。学級日は提供サービス提供時間が長い分イベントなどを企画して支援している。 | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 6</p> <p>いいえ, 0</p> | |
| (14) | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせながら放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | 1 | 0 | 情報共有から必要な個別対応を検討し、実施 基本的には集団活動。児童の特性によって個別の活動も組み合わせている 集団療育のため個別活動は実施していないが創作活動では個別での創作物の作成をおこなっている。德育では、席に座って行うものとグループで行うものを半分に分けている。カリキュラムは基本的に集団活動を元に計画をしているが、児童の特性に合わせて配慮した上で個別の計画も立てて支援している。 | <p>どちらともいえない, 1</p>  <p>はい, 5</p> <p>いいえ, 0</p> | |
| (15) | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 6 | 0 | 0 | 朝礼時にミーティング実施。その日の職員分担を決めている 朝礼時にその日のリスクを考えて対応策を確認している。また、役割分担なども決めて取り組んでいる | <p>どちらともいえない, 0</p>  <p>はい, 6</p> <p>いいえ, 0</p> | |
| 適切な 支援の 提供 | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|------|--|---|---|---|---|--------------|---|--------------|
| 関係機関や保護者との連携 | (16) | 支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 6 | 0 | 0 | 毎日終礼を実施。記録もつけてあり、当日不在の職員でも確認、振り返ることができるようになっている。 終礼時に共有している休みだった指導員には次の日に共有している 終礼時に児童対応や気付いた点を共有して、HUGに入力している。 終礼時に全スタッフで振り返りを行い児童の様子を共有、記録している。 | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 0 |
| | (17) | 日々の支援に関して正しい記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 6 | 0 | 0 | 提供記録、職員共有記録、モニタリング等に記録を行っている。正しい記録のポイントは研修でも取り上げている。 必ずダブルチェックを実施し整合性をおこなっている 毎日、一人一人の記録をHUGに残して、終礼時などに共有をして改善につなげている。客観的な記録を入力し、モニタリングなどで振り返りと評価を行い改善に繋げている。 | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 0 |
| | (18) | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 6 | 0 | 0 | 個別と集団活動を合わせ、社会性を養っている 体育・感育・徳育・知育を年間カリキュラムで実施し、療育特化型の基本活動を組み込んでいる。体育、徳育、知育などを組み合わせて行なっている。 年間カリキュラムに体育・感育・徳育・知育を組み合わせた療育特化型の基本活動を、組み込んで支援を行っている。 | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 0 |
| | (19) | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | 6 | 0 | 0 | 年間カリキュラムの中に体育・感育・徳育・知育を組み合わせた療育特化型の基本活動を組み込んで支援を行っている。 | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 0 |
| | (20) | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 6 | 0 | 0 | セルフプランが中心で相談支援事業所とのかわりはないが、必要な場合には会議へ児童発達支援管理責任者などが参加している。 子どもと関わりがある者が会議に参加している。 支援員が配置されている児童にはその都度支援員を交えた面談を実施し連携を取っている | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 0 |
| | (21) | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 6 | 0 | 0 | 送迎時に情報共有、必要な場合に三者面談実施 必ずダブルチェックをおこない確認したことは必ず全体で共有している 送迎時に担任の先生との情報共有や学校よりコピーをもらって、学校行事や下校時刻を確認している。 学校送迎時に、担任の先生と情報共有をはかってトラブル発生時に連携して適切に連携を取っている | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 0 |
| | (22) | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 4 | 1 | 1 | 事前に保護者が主治医と緊急時のフローチャートを作成しており、複製したものを用いても使えるように保管してある 保護者に確認をとって、連絡体制を整えている。 事前に保護者から必要な情報を聞き取り、フローチャートの作成を行っている。何かあった時に対応できるようにシミュレーション訓練なども実施している | どちらともいえない, 1 |  | いいえ, 1 |
| | (23) | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 4 | 1 | 1 | 現在は就学前に利用していた施設等に連絡を直接は行っていないが、保護者を通じて就学前の様子を確認している。 児童発達支援から以降してくる児童には事前に話を伺い情報共有を行っている | どちらともいえない, 1 |  | いいえ, 1 |
| | (24) | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 1 | 4 | 1 | 現在該当児童はいないが、移行する場合には情報提供を進めている。 | いいえ, 1 |  | どちらともいえない, 4 |
| | (25) | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 1 | 0 | 直接参加はできていないが情報交換は行っている 保護者様、営業所スタッフ、専門機関で面談を実施した市の研修等に直接参加はしていないが、専門機関との連携は図っている。 専門機関との連携をはかっている | どちらともいえない, 1 |  | いいえ, 0 |
| | (26) | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 0 | 2 | 4 | 感染症予防のため現在は控えている。実施は検討中。 現在はおこなっていない 感染症対策の為、外部との交流は控えている。 コロナ禍後から交流はない 感染症対策で交流を控えていたが、今後交流をはかっていく | はい, 0 |  | どちらともいえない, 2 |
| | (27) | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか | 5 | 0 | 1 | 八千代市では、自立支援協議会の参加は有識者のみのため参加できていない。八千代市内の放課後等デイサービス事務所との定期的な連絡会に管理者がオンライン会議に参加し、情報共有をはかっている。管理者が参加 | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 1 |
| | (28) | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 6 | 0 | 0 | 保護者送迎や面談の際に実施している 帰りの送迎時や電話対応時に伝えている 送迎時などに保護者と児童の状況について、共有を行なっている。 送迎や面談時に保護者に最近の様子を伺ったり、活動の様子について伝えて情報共有を行っている | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 0 |
| | (29) | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 5 | 0 | 1 | 保護者から相談を受けた場合、スタッフ内で話し合い、アドバイスや連携をとっている。個別が多く集団がない | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 1 |
| | (30) | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 6 | 0 | 0 | 契約時丁寧に説明し、保護者からの質問に素早く対応 書類を都度見せながら説明を行なっている 契約時に書面を保護者に見てもらいながら、丁寧に説明を行なっている。 契約時に責任者や児童発達支援管理責任者が保護者に書面を見せながら丁寧に説明している。質問があった場合はその都度適切に回答している | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 0 |
| | (31) | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 6 | 0 | 0 | 保護者様と面談を実施し、対応している。 面談などを行い、悩みの相談や助言をしている。 送迎時に最近の様子を伺い、状況に応じて面談を実施し助言や支援を行っている | どちらともいえない, 0 |  | いいえ, 0 |

| | | | | | | | |
|------------|------|---|---|---|---|--|--|
| 保護者への説明責任等 | (32) | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 3 | 2 | 保護者会はないが、保護者参加イベントで交流をはかる 感染症予防のため現在は控えている。実施は検討中。 感染症対策の為、現在は控えている。コロナ禍後から交流はない 保護者会を開催していないが、保護者同伴可能なイベントを企画して保護者同士の連携をはかれる機会を確保している | |
| | (33) | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | 0 | 0 | 苦情対応窓口があり、適切に対応。対応後は職員間でも情報共有を行っている。朝礼や終礼時などに情報共有を行い、対応方法などの話し合いを行なっている。 事業所に苦情、相談窓口を設け、相談を頂いた場合は責任者が適切に対応している | |
| | (34) | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 6 | 0 | 0 | 月初めにイベント情報を発行している 毎月おたよりを作成し配布している おたよりを作成して、送迎時に配布と説明を行なっている。 Instagramを使い普段の活動を定期的に発信している。イベントなどの情報は前月の後半にお便りでお知らせしている | |
| | (35) | 個人情報に十分注意しているか | 6 | 0 | 0 | 決められた鍵付き書庫へ保管している。また、発言への意識もしている 児童対応中指導員や児童の個人情報を漏らさないように気をつけている 個人情報について、研修を行い、SNSの写真などにも注意している。 契約時保護者に個人情報の取り扱いについて説明している。職員は個人情報に関するデータなどの管理を適切に行っている。 | |
| | (36) | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | 1 | 0 | 児童には視覚支援、保護者にはWEB連絡帳を使うなどを活用 児童へは五十音表、視写など手段を用意している。保護者にもHUGの使い方を案内している。おたよりに配布して、送迎時に口頭でも説明をしている。分かりやすく伝えられるように文書を配布するなどしている。また、口頭でも説明し伝達漏れが無いように対応している | |
| | (37) | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 0 | 1 | 5 | 感染症予防のため現在は控えている。実施は検討中。 地域交流は実施していない 感染症対策の為、外部との交流は控えている。 コロナ禍後から交流はない | |
| 非常時等の対応 | (38) | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 6 | 0 | 0 | 緊急時対応や感染症対策マニュアルなど業務継続計画を策定し、スタッフ全員がシミュレーション研修を受け、周知して緊急時に対応できるようにしている。緊急時の防災計画などを掲示したり、保護者へは書面で周知している。 | |
| | (39) | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 6 | 0 | 0 | 6月地震と12月火災の訓練実施 避難訓練、対応訓練、シミュレーション研修を行なっている 年2回火災と地震の避難訓練を実施している行っ週は徳育の時間などを使い避難訓練の動画をみせている 地震や火災時の避難訓練を行なっている。 | |
| | (40) | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 6 | 0 | 0 | 委員会からの情報共有と研修実施 放課後等デイサービス研修において虐待防止の研修をおこなっている 虐待防止の研修を行なっている。 虐待防止委員会を設置し、研修を実施している。 | |
| | (41) | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 6 | 0 | 0 | 必要な場合にケア記録に状況記録し保護者説明と同意のもと計画書に記載。契約書、壁面掲示、口頭説明で提示している やむを得ず身体拘束を行う場合の要件を研修などで共有して、適切な対応がとれるようにしている。現在は該当児童はいないが、必要と考えられる場合には保護者と児童に説明の上計画に応じて対応していく | |
| | (42) | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 6 | 0 | 0 | 保護者より病院情報聞き取り実施している。調理イベント時にはアンケートを行い、対応を都度確認している。お弁当の配布は行っていないが買物学習や調理イベント時に保護者からアレルギーのアンケートをとり実施している 事前に保護者からアレルギーの確認をして、必要に応じて対応している。 食育イベント時にはアレルギー調査を実施し、対応している | |
| | (43) | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 6 | 0 | 0 | 朝礼で共有し、ファイル作成。 他の営業所からの事例も共有している。 朝礼時に共有を行なっている。 各営業所のヒヤリハットを閲覧出来るようにしている | |